

月日	区分	意見・質問	回 答
5/31	質問	児童生徒の人数の予想はどういう要素を組み入れて、ウェイトをかけて計算したのか？ これから5・10年経つにつれ、世の中も動くと思う。 コロナや東欧等の大きな動きが世界的にある。 予想が一番難しいので、その点を聞きたい。	今、宮代町に居る子供がそのまま年齢を重ねていった場合の推移です。 転出転入などの社会増減は加味していません。 小学生については、令和11年度以降は、それまでのトレンドを元に推計しています。 推計につきましては、常に検証しながら毎年アップデートし、お示ししていきます。
5/31	意見・質問	今の話だと14年までは小学校の統合・再編はしないということか。 人数が多い笠原小と東小を統合する話だったが、なおさら、生徒数が増えるのでは？ 中学校の統合はどこの中学校に統合されるのか？	小学校については、第1期の中で須賀小と百間小の再整備をしますので、これからの数年間で笠原小と東小を統合することはありません。 令和23年度に向けて取組を進めることになります。 東小と笠原小は、道佛地区の区画整理事業により、子供たちが増えています。 令和23年の推計を踏まえて検討していくこととなりますが、今思っているものよりも子供たちの数が減らない場合は時期の見直しも必要になると思います。 中学校については、令和9年度以降に見直しを予定していますので、どこの場所とかは決まっています。 3校を1校にすることで様々な影響はありますので、子供たちの通学等、子供たちの安全を最優先にして考えていきます。
5/31	意見・質問	説明の中で、今後の状況をみて再度検討する場合もあるとのことだった。 子供たちの数が減少するのが一番のポイントだと思っている。 通学区域の変更や人口減少等もあるが、和戸では横町の開発など進んでいる。 町としてはただ待っているだけではなく人口を増加させ、子供たちを増やす。 町がどう考えているかによって変わると思うので、教育委員会だけでなくはっきりしてほしい。 町の方針が人口増に向かうようだと、その結果をみて、しっかり再度検討してほしい。 町としてはどうか。	人口増の施策としては、和戸地区は駅前等に農地もあり住宅地としてのポテンシャルがあることは町として認識しています。 国全体が人口減少の中で、国・県が宮代町において住宅政策・区画整理を認めない方針となっています。 そうしたことから、和戸地区については、市街化調整区域のままで住宅が張り付くような施策について検討しています。 道佛地区のような区画整理事業は、今後難しいと考えています。
5/31	意見・質問	区画整理は現在の国の方針かもしれないが、バブルの崩壊以降デフレの30年の中で、そのような政策となっている。 和戸地区の西側については区画整理をやるしかないのでは？ 宮代町は圏央道が通っているが、宮代町にはメリットがなく、通過されている。 メリットに活かす積極的な町の取組も必要。 児童の人数、学級の人数についてもこれからどうなるか分からない。 学園台の地区も、もともと須賀小の区域で、通学区域の再編によって人数の変更ができると思う。 小中学校の合併の形で学校を作れないか。	第5次総合計画の中でも様々な取組が位置づけられており、和戸駅周辺の活性化取組もありますので、そうした取組が進むことで活性化していければと思います。 今回の須賀小の再整備についても和戸地区の魅力づくりの一つになると思っています。 学校を再整備することによって、地域の中心施設としていきますので、子供たちだけではなく地域の方もつどい様々な交流が生まれる魅力的な空間を作ることで和戸エリアの魅力を高めたいと思います。 小中一貫校は、今回の取組ですと規模が失われるデメリットの解消には繋がらないと審議会でも議論がありました。今後教育制度が変わることもありますので令和23年に向けて検証していきます。
5/31	意見・質問	今、新しい開発ができない中で道佛地区の開発で人が増えたと町は言っている。 和戸も家が今建っているが町が気づいていないのでは。 市街化区域を空き家対策していくと聞いている。 今の中学校3校を残すのが良いのでは。 最高の教育環境とは何か。 町の定住促進施策は市街化区域等をどうするか。 松伏町などはきめ細やかな教育など小さい学校のメリットを活かしている。 小さい学校が良くない印象を受けてしまう説明だった。	今回の小中学校の適正配置の取組は子供たちにとってどういう教育環境を提供していくことが必要かということを考え続けていく取組だと思っています。学校は多くの世代が過ごし、地域の宝でもあります。 現在は子供の数の減少していく中で、中学校については将来的に一校に再編を目指す方向ですが、今みている未来の延長線の話です。 様々な時代の状況等をしっかりと検証して、必要に応じて見直しをしていきます。 この先、どうなるかはみなさんとしっかり議論していきたいと思っています。 その議論の中で生み出されるものが最高の教育環境になると思っています。 空き家対策については、地域の魅力を高めることで宮代に住みたい需要を生み出していく必要があります。 空き家の問題は、大きな課題だと町としては理解しています。
5/31	質問	学校校舎の老朽化が進んでいることだが、再編が決まるまでは手を入れないのか。 電源とかトイレなどに問題があるとのことだが、改修・良くしていくことは再編が確定してからなのか、その前からなのか、どの段階からなのか、知りたい。	今現実に子供たちが通っている中で、不便があるところは改修をしていきます。 現在トイレの改修を進めていて、全面改修を昨年度から取り組んでいます。 今年度についても小学校の一部を改修し、中学校のトイレについて改修の設計を行っています。 電源については現在何とかなっていますが、学校施設が今のICT等のニーズに対応していないところがありますので課題として認識しています。 日々の教育環境に支障がないように、少しでも改善できるところは実施していきたいと思っています。
5/31	意見・質問	データのアップデートを図っていくということだったが、スライドの資料をいただきたい。 人口増、市街化等の話もあり、最高の教育環境を提供する説明会とのことだが、和戸駅の西側でバトカーがうるうるして、痴漢がでたとのことだった。 市街化で人口が増えると思うが、まずは道幅を広げて、バトカーが通れるようにしてほしい。 図書館での説明会では、会場が閉まっていた。押しでも引いても開かない状況だった。 有事の際にあまりよくないのでは。	資料については、説明会の終了後町のHP等で掲載します。 防犯等は町として、しっかり警察と連携していきます。 道路の拡幅ですが、通学路ですと安全確保等もありますので、ご意見としていただきます。 図書館のホールについては、担当から報告を受けています。 閉めていたわけではなく、換気による気圧差で開きにくくなっていました。 大変ご迷惑をおかけしました。
5/31	意見・質問	問題は、人口が減ってきている。 針の穴を通してでも、職員の方々・町長さんをはじめ頑張って人口を増やしてほしい。 その要素として、スマートインターができることや横町の開発、和戸駅西側や春日部久喜線の本郷地区、衛生組合等もある。 須賀・和戸地区を切捨てないで、施策をしてほしい。	町としても和戸西側の活性化を諦めていません。 道路を広げる可能性もこれから調査していきます。